

平成24年度 第23回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成25年2月10日(日)

【女子】決勝 小瀬スポーツ公園体育館 Mコート 第3試合

昭和学院 (千葉県)	89	}	26 - 14 21 - 17 12 - 26 23 - 25 7 - 4	}	86	東京成徳大学 (東京都)
---------------	----	---	---	---	----	-----------------

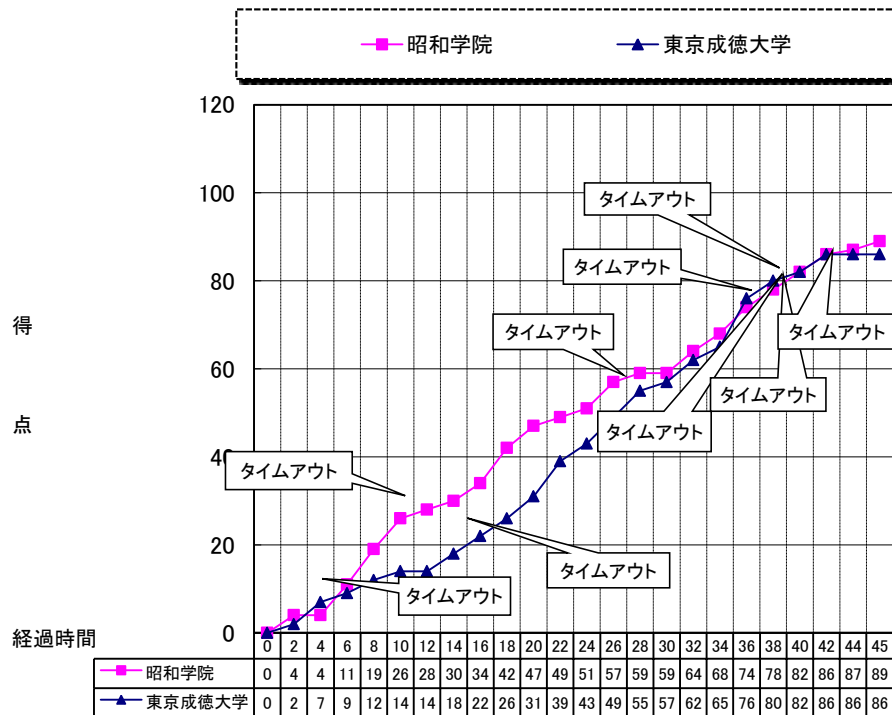
昭和学院

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4	木村優子	2	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2
5	川原明香里	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0
6*	渡部友里奈	3	0	0	1	2	1	2	3	1	3	4	1	1	0	4
7*	村岡美英	4	0	0	2	3	0	0	2	0	4	4	1	1	1	0
8*	小山真実	32	0	1	16	29	0	1	4	1	7	8	4	2	2	6
9*	田口明佳莉	17	2	6	5	18	1	1	4	0	6	6	10	3	0	5
10	稲垣世羅															
11	北條彩佳															
12*	赤穂さくら	31	0	0	14	21	3	8	1	6	15	21	5	4	1	1
13	大塚桃子															
14	伊藤 由恵															
15	佐久間涼香															
16	浜詰咲良															
17	門脇里歩															
18	青山遥香															
HC	鈴木親光/TEAM									0	2	2				7
チーム		89	2	8	39	76	5	12	16	8	39	47	22	12	4	25
*スターティングメンバー	確率		25.0%		51.3%		41.7%									

東京成徳大学

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	佐藤 綾乃	12	2	4	2	8	2	2	1	1	5	6	3	0	1	1
5*	小室 敦美	19	0	0	7	26	5	6	4	4	11	15	1	1	0	6
6	川崎 里奈	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7*	田中真美子	13	0	1	5	15	3	3	5	6	4	10	1	2	1	2
8	太田見 萌															
9	小野寺香月															
10	多久 文乃															
11*	小澤 美咲	30	3	9	8	16	5	6	3	0	3	3	2	1	0	2
12*	川井 麻衣	12	1	5	3	15	3	5	1	3	6	9	2	1	1	5
13	横川 清香															
14	中嶋 桃子															
15	松田奈都美															
16	井町 楓															
17	飯山 実花															
18	阿部 美月															
HC	遠香 周平/TEAM									1	2	3				0
チーム		86	6	19	25	81	18	22	14	15	31	46	9	5	3	16
*スターティングメンバー	確率		31.6%		30.9%		81.8%									

2分毎による得点の推移



戦評

1Q両チームともハーフコートのマンツーマンDFでスタート。昭和学院は⑩赤穂を起点に⑧小山のミドルシュート、⑨田口の3Pなどで加点していく。一方、成徳も⑦田中を起点に⑤小室のミドルシュート、⑦のリバウンドシュートなどで応戦。昭和学院⑧の連続シュートが決まり、昭和学院17-12成徳としたところで、成徳タイムアウト。その後も昭和学院ペースのまま26-14昭和学院リードで終了。2Q成徳は3-2のゾーンDFでスタート。昭和学院はゾーンを攻めきれないが成徳もなかなか得点に結びつけられない。お互いにリズムをつかめずそのまま3分間1ゴールずつの28-16で昭和学院リード。その後、昭和学院は⑧のミドルシュートや⑫のブロックシュートなどで、リズムを作り47-31昭和学院リードで終了。3Q成徳はマンツーマンDFに戻し、⑪小澤のミドルシュートや④佐藤の3Pなどで開始3分で6点差まで詰めるが、昭和学院は⑧のミドルシュートなどで再度10点差まで引き離す。成徳⑩の3Pやミドルシュートなどが決まり2点差となったところで昭和学院たまたまタイムアウト。残り2分間両チームともDFを頑張り、ノーゴールのまま59-57昭和学院2点リードで終了。4Q開始早々、成徳⑤のフリースローが2本決まり、同点となる。その後は昭和学院⑧のミドルシュートや⑫のポストプレー、成徳④の3P⑩のドライブなどで一進一退の攻防が続く。残り4分、成徳⑩のバスケットカウントが決まり、72-73と逆転に成功する。残り2分を切り、昭和学院は⑫のドライブなど、成徳は⑩のドライブなどで得点する。残り14秒82-82成徳ボールで、成徳タイムアウト。サイドプレーから3P、2本のリバウンドシュートを放つもゴールに届かない。勝負の行方は延長戦に持ち越された。延長は成徳⑩のドライブでリードして始まるも、昭和学院⑫のゴール下で得点を返すなどお互いに譲らない。残り1分87-86昭和学院リードのところで、成徳⑦がファールアウト。成徳はDFを3-2のゾーンに変え、ファールゲームに持ち込む。昭和学院⑥渡部がフリースローを決め、残り13秒89-86昭和学院3点リード。成徳は3Pを狙うも決まらずタイムアップ。昭和学院の勝利が決定した。両チームとも全力を出しきった、決勝戦らしい好ゲームであった。

主審	田之口 晃士	第1副審	平 育雄	第2副審	丸山 淳	記入者	逆瀬川 慶文
----	--------	------	------	------	------	-----	--------